

おかしのいえ きいろ

×
水谷 拓史

オーナーシェフ

養老町生まれ、養老町育ち。大学卒業後、サラリーマンを経て25歳から専門学校に通い、大垣市内の洋菓子店で修業する。35歳のとき「おかしのいえきいろ」をオープン。現在7年目を迎えた。もともとケーキは苦手で食べれなかったが、ある機会にケーキを予約したところ、そのおいしさから人生が変わった。生まれ育った養老町で、常連さんに愛されながら営業中。



僕のケーキづくりは引き算です。

Q、もともとケーキが苦手だったのに、どうしてケーキ屋さんになろうと思ったんですか？

どうしてですかね？(笑)

実は、ある時にケーキを予約する機会があって、自分でも食べてみたんですよ。

そしたら、その時はじめて「ケーキおいしい！」って思ってた、そこから好きになりました(笑)

Q、まさに運命的な出会いだったんですね(笑)

サラリーマンから異色の転職ということですが、いつからケーキ屋さんになりたいと思っていたんですか？

高校生の時には、ぼんやりとその想いがありました。その後、なんとなく進学して就職しましたが、地域が活性化すればいいなとか、何より自分自身も変わりたいと思い、転職を決意しました。

Q、「自身の生まれ故郷でケーキ屋さんを営まれることについて、どう思われていますか？

いろいろと考えなければならぬこともありますが、このまちでやってよかったと思います。地域の方にお声をかけていただくこともあり、ありがたいことにリピートしてくださる方もみえます。

当店の洋菓子は、岐阜県産の卵や養老町産のはちみつなど、なるべく地元産の新鮮食材を使用し、手づくりしています。

また、季節感も重視していて、その時々旬のフルーツを使ったり、イベントもケーキや焼き菓子で表現しています。

Q、特にこだわっていることは何ですか？

生クリームですね。ショートケーキにしたときに一番合うように計算しています。



生クリームの脂肪分と甘さを控えるにしているのが、生クリームが苦手な方にも「この生クリームは美味しい」と言っていただけのことがあります。生クリームだけで美味しい状態を目指すのではなく、ケーキ全体の美味しさを引き出すため、僕は引き算でケーキを作っています。



FSP(フレンドシップパートナー)って？

養老町公式ファンクラブである『YORO SUPPORTER WORLD』に入会した会員と一緒に養老町を盛りあげていくお店や企業です。FSP登録店舗で会員証を提示するとお得にお買物や飲食が楽しめます。YSW公式HPにて登録店舗を紹介しています。
<https://www.town.yoro.gifu.jp/docs/2022031700023/>

おかしのいえきいろ

住 養老郡養老町鷺巣1589-4

☎ 0584-32-5262

SUPPORTER特典

商品のご購入で100円の

メレンゲ菓子1枚プレゼント

※内容は取材当時のものです。

Q、SUPPORTERの皆さんに一言お願いします。

当店は養老町の最大観光スポットである養老公園のすぐ近くです。養老町にお越しの際はぜひお立ち寄りいただき、自慢のケーキをお楽しみください！